

広域後代検定に係る共同利用種雄牛の能力評価結果について

- 1 農林水産省では、肉用牛の優良種雄牛を作出・利用するため、肉用牛の広域後代検定を推進しており、これまで20道県の参加を得て、平成14年度から28年度までに782頭の検定が終了しました。
- 2 家畜改良センターでは、この広域後代検定に係る能力評価を毎年実施していますが、この度、新たに能力評価結果が判明した43頭のうち、8頭が新規に共同利用種雄牛として選定されましたので、その評価結果を公表します。

所有県	登録番号	名号	枝肉重量(kg)		日齢枝重(kg/day)	
			育種価	正確度	育種価	正確度
岩手県	黒原5708	八雲栄	76.266	0.90	0.097	0.91
秋田県	黒原5653	義平清	98.226	0.91	0.131	0.91
鳥取県	黒原5618	勝茂久	86.142	0.89	0.107	0.90
岡山県	黒原5540	黒金糸藤	11.462	0.90	0.023	0.91
広島県	黒原5651	3柴沖茂	24.913	0.92	0.037	0.92
長崎県	黒原5630	勝乃幸	54.494	0.89	0.064	0.89
大分県	黒14918	安森照	38.840	0.89	0.047	0.90
大分県	黒原5580	光星	78.023	0.89	0.093	0.89

- 3 詳細につきましては、家畜改良センターのウェブページ (<http://www.nlbc.go.jp/>) の トップ > 家畜改良 > 遺伝的能力評価 に「共同利用種雄牛評価の結果」および「評価方法の詳細」を掲載しておりますので、ご参照下さい。

お問い合わせ先

独立行政法人家畜改良センター改良部情報分析課

担当者：井上、細野

電話：0248-25-4904（直通）

FAX：0248-25-3982

URL：(<http://www.nlbc.go.jp/>)

『日本の畜産 改良と技術で育てます』